

「地下水飲用化システム」

企画提案要領

平成30年8月
公立富岡総合病院

企画提案書については、「仕様書」を参考とし、必ず次に掲げる項目について記載したものを提出すること。ただし、項目外のアピールポイントや新たな提案事項を記載することは妨げない。

- (1) 会社の概要および事業実績について
 - ① 会社の概要について（直近決算の財務諸表等、会社概要書類は参加申請時に提出）
 - ② 国内病院における導入実績（参加申請時に提出）
 - ③ ISO 取得状況
 - ④ 地下水利用システムに関する社会的評価（外部機関からの表彰等）
- (2) 設備概要
 - ① 納入機器の仕様について（機器詳細仕様）
 - ② システム異常時の制御について
 - ③ 耐震性について
- (3) 安定性・安全性
 - ① 水量の確保について
 - ② 飲料水（水質）としての安全性
 - ③ 透析の原水としての安全性
 - ④ 地下水導入における院内医療機器等への影響対策
 - ⑤ 緊急時および災害時の対応
- (4) 経済性（税抜き単価 上水道 188 円/m³ 下水道 115 円/m³ 電気 17.5 円/kwh で算出）
 - ① システム導入における市水使用との経費比較（稼動電気代、逆洗下水道代も含めること）
 - ② 契約期間における経費削減効果
 - ③ 1 m³あたりの見積書（様式任意、内訳書添付）
- (5) 事故時の補償
 - ① 事故発生時の金銭的補償（賠償責任保険等の加入内容）について
- (6) 保守・運転管理
 - ① 常時監視、定期点検、日常点検等の内容および体制について
 - ② 緊急時の対応について（人員、拠点、緊急車両通行証、レジリエンス認証の有無等）
- (7) 長期的対応
 - ① 年間予定数量が増減した場合の対応
- (8) その他
 - ① 地下水取水による地盤沈下、既設井戸、近隣への影響について
 - ② 騒音について
 - ③ その他提案事項
 - ④ 提案書は平成30年9月20日迄にデータで提出すること